

受験生の皆様へ

2020年10月8日

中央大学法科大学院

2021年度中央大学法科大学院入学者選抜試験は、新型コロナウイルス感染症等の感染防止のため、以下の通り、例年とは異なる対応を講じます。

法曹ポテンシャル入試で小論文試験・面接試験（第2次選抜）に来場いただく受験生の皆様は、以下の事項に従い、感染防止にご協力くださいますようお願いいたします。

I. 試験当日の受験を認められない方

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない方
- ② 発熱や咳等の症状などから新型コロナウイルス感染症等の罹患が疑われる方
- ③ 保健所等から新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者に該当するとされ、陰性が確認できない方
- ④ 海外から帰国して14日が経過していない方
- ⑤ 試験当日、試験場入口における検温で、体温が37.5度以上ある方
- ⑥ その他、試験当日に体調不良で、新型コロナウイルス感染症等の罹患が疑われる方

※上記「試験当日の受験を認められない方」に該当し、受験が出来なかった場合には、追試験を受験することができます。追試験は12月6日（日）に実施予定ですが、その詳細は第1次選抜合格者に後日お知らせいたします。

II. 試験当日に遵守していただきたい事項

試験当日は、以下の点を必ず遵守してください。遵守していただけない場合は受験できません。

- ① 感染予防のため必ずマスクを持参し、着用してください。ただし、文字や絵柄等がプリントされているものは使用を認めません。

なお、試験実施前の写真照合(本人確認)の際は一時的にマスクを外していただくことがありますので、その場合は試験監督者の指示に従ってください。

- ② 咳やくしゃみが出そうになったときは、袖で鼻や口元を覆うなど、咳エチケットを守ってください。
- ③ 飛沫飛散防止のため、休憩時間や昼食時も含めて試験場内での私語は慎んでください。
- ④ 試験当日、試験場入口にて検温を実施します。本学スタッフの指示に従い、検温を受けてください。なお、集合時間の間際は混雑が予想されるため、時間に余裕をもってお越しください。
- ⑤ その他、感染予防のため、試験場では試験監督者や本学入試スタッフの指示に従ってください。

III. 試験場での注意事項

- ① 試験場において、適宜、手洗いや手指の消毒を行ってください。
- ② 試験中は、感染防止の観点から、以下の物品の試験中の着用・使用を認めます。
 - (ア) フェイスシールド（シールド部分が無色透明のものに限る）
 - (イ) ビニール手袋（無色透明で音が出ないものに限る）
 - (ウ) 消毒用アルコールウェットティッシュ、アルコール消毒液

※ 空間除菌グッズは持ち込みも使用も禁止します。

※ 不正行為防止のため、机上の物品を確認させていただくことがあります。

- ③ 昼食は各自ご持参の上、試験場内の各自の自席にてお取りください。当日は、食堂・試験場内のベンチ等は利用できませんのでご了承ください。
- ④ 試験終了後は、直ちに退構してください。
なお、退構の際の密集を避けるため、試験教室ごとに退室時間を調整させていただくことがあります。

IV. 各試験室での感染予防対策

- ① 試験監督者及び本学入試スタッフは、あらかじめ検温を行い、健康状態を確認しています。
- ② 試験監督者及び本学入試スタッフは、マスク・フェイスシールドを着用します。
また、試験監督者によってはゴム手袋を着用させていただきますので予めご了承ください。
- ③ 各試験室は、試験前に清掃・消毒を実施し、手指用消毒液を設置しています。
- ④ 各試験室は、密集を避けるため、受験生の間隔を最低1メートル以上離しています。
- ⑤ 各試験室は、換気のために試験時間中でもドア・窓等を開放することがあります。

以上